

「スティックセニョール」の出荷が最盛期

ＪＡ熊本市では、茎ブロッコリーの「スティックセニョール」が、１月～２月に出荷の最盛期を迎えます。

ＪＡ熊本市のスティックセニョールは、毎年１２月から翌年３月まで出荷されます。スティックセニョールは、一見ブロッコリーですが、茎の部分がアスパラのように長く、シャキシャキとした食感で甘みがあり、花らい・茎の両方を楽しめる野菜です。

生産面では、地域の基幹作物であるナス・メロン等の収穫量が減少する冬の時期に収穫できることから、経営の補完作物として注目されています。ＪＡ熊本市スティックセニョール部会は、平成１９年９月に発足した比較的新しい部会ですが、生産農家は年々増え続け、これに比例して栽培面積も拡大してきました。平成２６年度は、共販農家５３戸が６.５haを作付け、部会発足時の戸数（２６戸）、作付面積（３.７ha）から、２倍近くまで増加しました。軽量であるため高齢者でも比較的栽培・収穫しやすいことから、果菜類を栽培する農家の高齢者が中心になり生産を行っています。

気温が下がる１月・２月は、スティックセニョールの甘みが増し、ますますおいしくなる季節です。出荷期間が非常に短い野菜ですので、見かけたら是非ご賞味ください。



スティックセニョールの収穫



ＪＡ熊本市オリジナルの袋で包装し出荷